

5

長期欠席者の回復

「人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである」。 ルカによる福音書19章10節

長期欠席者を対象とした世界的な調査研究からの情報によると、36%の人が、教会に戻る可能性があると答えています。また、62%の人が、教会を離れた後に訪問を受けることと教会に戻る可能性には関係があると答えており、46%の人が、アドベンチストの信徒と交友関係を持っていることと教会に戻る可能性には関係があると答えています。全日本18マラナ・タは長期欠席者を回復する機会でもあります。このことも覚えて準備しましょう。

1 祈り

名簿から教会欠席者をリストアップ。
(教会員名簿、安息日学校クラス名簿、
求道者名簿など)



その人たちのために毎日祈る。



2 通信

手 段

はがき、手紙、メール、電話など

送るものの例

個人的なメッセージ、毎週の教会週報、
アドベンチストライフ、サインズ、
聖書研究ガイド、今日の光など

3 教会招待日

ビクターズデー（求道者、教会員の家族、近隣の方々を招待する安息日礼拝）に、長欠者も招待する。

4 小グループに誘う

教会員とつながりはあるが、
教会には行きにくいという人をお誘いする。

5 訪問

訪問するときの心得

- ★連絡が取れなくなっても長欠者を探すことをあきらめない。
- ★訪問の目的は相手の話を聞くこと、親しくなることだと意識する。
- ★友好的につとめる。一方的にしゃべらない。
- ★誠実、親切、正直に接する。
- ★訪問の要点をすぐにはっきりさせる。
- ★聞き上手である。
- ★相手の苦しい気持ちを出させる。
- ★特定の人を弁護しない。
- ★その場にいない人の秘密を漏らさない。
- ★10～15分以上滞在しない。
- ★教会出席を無理強いしない。
- ★常に祈りで訪問を終える。
- ★祈り終えたらすぐに立ち去る。

気をつけること

- ★継続的な教理研究の約束を取り付けない。
- ★お金を受け取らない。
- ★寄付を求めない。
- ★これからもかかわりを持ち続ける気持ちを忘れない。
- ★教会の標準について議論しない。